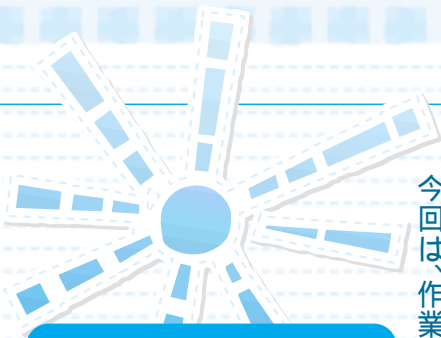


作業療法 って何?

今年度の4月から当院のリハビリテーション室に新たに作業療法部門が開設されました。現在作業療法士2名で主に入院患者様の作業療法を行なっています。作業療法とは何か皆さんに少しでも知っていただけたらと思います。

今回は、作業療法士の鈴木晃爾さんにお話を伺いました。



作業療法士の
増田昌行さんと鈴木晃爾さん



作業療法とは (Occupational Therapy, OT)

リハビリテーションでは障害を持った人が再び人間らしく充実した生活ができるように、身体的・精神

的・社会的・職業的・機能等を最大限に回復させるために、いろいろな職種の人々が働きかけます。その中で作業療法では、日常生活の動作の獲得をはかるため、諸機能の回復・維持および獲得を促す作業活動を用いて治療・指導・援助を行います。

作業療法の 実施領域

作業療法では子供からお年寄りまで、生活に障害を持つ全ての人に關わり、医療をはじめ、保健、福祉、教育・職業領域と幅広い分野で展開されています。

作業療法って 何をやるの?

① 身体機能面への働きかけ

手の外傷や手足の麻痺に対して、木工などを用いて筋力増強をおこなったり、手芸・革細工などによる手先の細かな動きの練習を行ったり、ゲームなどを立位で行うことでバランスの獲得をはかったりします。作業活動を行うこと自体が、実際の生活に必要な筋力、関節の動き、感覚機能などの維持・改善をはかり、実際生活における応用動作の獲得を図る訓練となっています。



麻痺の残る上肢への訓練を行っています



ぬり絵、ちぎり絵等を行いながら指先の訓練をしています